

講義名	社会心理学		
科目区分	学部フリーゾーン		
担当教員	蜂屋 真		
開講期・曜日・時限	後期 月曜日 4時限		
	2019年度 人間社会学部 人間健康学科 / 2019年度 人間社会学部 観光学科 / 2019年度 人間社会学部 人間社会学科 / 2019年度 経済学部 経済情報学科 / 2019年度 経済学部 経済学科 / 2019年度 商学部 マーケティング学科 / 2019年度 商学部 経営学科		
履修開始年次	1年生	単位数	2
		講義コード	14017

### 主題と概要

まず、社会心理学の研究対象、研究領域、研究法について講義する。次いで、社会的自己、対人認知、対人魅力、態度について講義する。最後に、集団と群集の心理について講義する。

### 到達目標

社会心理学の研究法、自己開示、バランス理論、態度、要請技法、社会的促進、社会的手抜き、同調、服従、流言、パニックなど、社会心理学の基礎的項目を理解している。

### 提出課題

授業の進行に従って、学生諸君に様々なレポートを書かせる。それを授業に反映し、活用する予定である

### 評価の基準

単元ごとに理解度試験を行い、期末試験の結果と合わせて成績を評価する。成績の点数配分は、理解度試験(30%)、期末試験(70%)である。

### 履修にあたっての注意・助言他

授業は板書を中心に行われ、ノートを取ることが必要である。試験問題はノートから出題される。授業中出席チェックをかねたレポート作成を求めるが、これを予告なしにランダムに行う。従って、授業を欠席していると、単位取得が難しくなる。なお、授業は整然とした中行われるべきものであり、私語に対しては厳しく注意する。

### 教科書

.社会の中の人間理解：社会心理学への招待． 大坊郁夫・安藤清編	ナカニシヤ出版 1900円

### プリント資料及び参考文献

影響力の武器 Cialdini (社会行動研究会訳) 誠信書房 1991
選択の科学 シーナ・アイエンガー 文芸春秋 2010

### 授業計画

- 1.社会心理学とは：研究対象、研究領域、研究法 ( p7～ p18 )
- 2.社会的自己 ( 1 )：自己の形成、自己の防御 ( p19～ p33 )
- 3.社会的自己 ( 2 )：公的自己意識、私的自己意識、自己開示 ( p19～ p33 )
- 4.対人認知 ( 1 )：印象形成、I P T ( p34～ p49 )
- 5.対人認知 ( 2 )：ステレオタイプの認知、バランス理論 ( p34～ p49 )
- 6.対人魅力 ( 1 )：美貌、態度の類似性、好意の返報性
- 7.対人魅力 ( 2 )：恋愛心理
- 8.態度 ( 1 )：態度の成分、形成過程、態度変容 ( p82～ p98 )
- 9.態度 ( 2 )：説得、要請技法
- 10.集団の心理 ( 1 )：集団参加の動機、凝集性、社会的促進、社会的手抜き ( p142～ p156 )
- 11.集団の心理 ( 2 )：同調、権威への服従 ( p142～ p156 )
- 12.集団の心理 ( 3 )：リーダーシップ、PM理論、条件即応モデル ( p142～ p156 )
- 13.群集の心理 ( 1 )：群集の分類、流言、流言が引き起こした事件
- 14.群集の心理 ( 2 )：逃走パニック、獲得パニック
- 15.まとめ

### 予習・復習

授業内容は、授業計画に付された教科書ページ箇所に対応する。予習として授業内容に対応する教科書の箇所を読んでおくこと。復習として教科書を活用し、さらに関連書籍を学習すること。

### 備考